

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和5年(2023年)1月 臨時号

名古屋市会の活動特集

市会だより1月号では、名古屋市会の活動特集として、正副議長からの新年のごあいさつや、令和4年における名古屋市会の活動、名古屋市会の情報をチェックできるホームページ・インターネット中継などについてお伝えします。

名古屋市会

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



正副議長からの新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。令和5年の年頭にあたり、市民の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

さて、昨年はロシアによるウクライナ侵略をはじめとした国際情勢の変化や記録的な円安や物価高などにより、日々の暮らしを取り巻く状況も急激に変化した1年でありました。また、新型コロナウイルス感染症が国内で流行し始めてからまもなく3年が経とうとする中、市民の皆様の命や暮らしを守るための対応が強く求められた1年でもありました。

名古屋市会では、昨年、国や県からの財源も活用しつつ必要な補正予算を可決することで、新型コロナウイルス感染症への対策やエネルギー・食料品等の価格高騰への対応として当初予算と合わせて1,000億円を超える関連予算を措置いたしました。今後も、市民の皆様の命や暮らしを守るための取り組みを全力で進めてまいります。

一方、3年ぶりに名古屋まつりが開催されるなど、少しずつではありますが、コロナ禍以前の取り組みも再開されていく兆しが見えております。アジア・アジアパラ競技大会の開催やリニア中央新幹線の開業を控える本市として、アフターコロナを見据え、国や県と密に連携し、本市の魅力を国内外に発信していくとともに、「人への投資」、「グリーン化」や「デジタル化」など、未来につながる投資も積極的かつ戦略的に行っていかなければならないと考えております。

名古屋市会といたしましては、このような認識のもと、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいくとともに、子どもを産み育て

やすく誰もがいきいきと活躍できるまちづくりを進めるため、皆様のさまざまな声に耳を傾け、議会のチェック機能をしっかりと果たしながら市民の視点による政策立案・政策提言を行い、この地域の活力と元気を一層高められるよう、全力を傾けてまいります。

本年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心から祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



名古屋市会議長
いわもと
岩本 たかひろ
(緑区選出)



名古屋市会副議長
こんば のぶ
金庭 宜雄
(守山区選出)

令和4年 数字でみる 名古屋市会

名古屋市会は、令和4年も、新型コロナウイルス感染症への対策等、非常時であっても議会の機能を最大限発揮できるような取り組みを実施し、活発な議論を行ってきました。ここでは令和4年の議会にまつわる数字にスポットをあてて、議会の活動をご紹介します。

110日

定例会・臨時会の開催期間

令和4年1月から11月定例会閉会までの間に定例会・臨時会を110日間開催し、さまざまな議案等についての審議を行いました。

274日

委員会の延べ開催日数

令和4年1月から11月定例会閉会までの間に延べ274日(常任委員会203日、特別委員会43日、議会運営委員会28日)の委員会を開催し、議案の審査や市の事業についての調査などを行いました。

約1,043億円

新型コロナ対応予算を可決

令和4年もワクチン接種などさまざまな新型コロナ対応に係る予算について審議を行いました。令和4年に可決した新型コロナの対応に係る予算の累計額は約1,043億円です。



219件

市長提出案件や議員提出議案を審議

令和4年は219件(2月定例会75件、5月臨時会5件、6月定例会23件、9月定例会60件、11月定例会56件)の市長提出案件や議員提出議案を審議しました。



12件

意見書を可決

令和4年1月から11月定例会閉会までの間に12件の意見書を可決し、国会および関係行政庁に提出しました。



65,876件

議会中継アクセス数

本会議・委員会のインターネット中継は、令和4年1月から11月定例会閉会までの間に生中継と録画中継を合わせ65,876件のアクセスがありました。



名古屋市会
議会中継システム



詳細については、
2~4面を
ご覧ください。

